

塩屋土地株式会社 太陽光発電事業(大磯南メガソーラー発電所)

■事業概要

本事業は、兵庫県淡路市の未利用地（埋立地）に敷地面積 14,000 m²、発電容量 1,000kw の大磯南メガソーラー発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	兵庫県淡路市
用途地域	—
発電容量	1,000kw
工事予定期間	平成 28 年 2 月～平成 28 年 8 月
供用開始予定	平成 28 年 8 月

■立地環境

事業予定地は、兵庫県淡路市大磯地区の長期間未利用のままの埋立地であり、一部低木が植栽されているほぼ平坦な雑草地であるが、一部裸地化している。事業予定地の北側は既設の太陽光発電所（個人所有）、東側も既設の太陽光発電所（本件の事業者が設置）に隣接している。南側は未利用地、西側は国道を挟んで宅地が広がっている。また、事業予定地に囲まれるように邸宅が存在するが別荘であり常住ではない。

■実施した環境影響調査

淡路市及び兵庫県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地視察及び地元関係者へのヒアリングを実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

環境配慮計画書の概要をまとめて事業者のホームページで公表し、公表を受けての周辺住民等からの反応については、継続してフォローを実施することとなっている。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として、可能な限り低燃費車や低騒音車を使用し、不必要なアイドリング・空ぶかしをしない計画とする。また、建設残土は場外搬出せず、工事に伴う廃棄物は適切に場外搬出処分する計画とする。



環境配慮に関するコメント

工事用車両の走行による影響対策と建設残土や廃棄物の発生対策について計画している点は評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、有機溶剤を使用しないなど環境に配慮した取組をお願いしたい。また、太陽光パネルに光反射防止膜や低反射パネルなどの採用、道路境界から適切な後退距離を確保したパネルの設置など、地域景観及び光害の影響軽減に努めるようお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。